

I . ツアー～画像の取り込みから印刷まで

ここでは、「デジコラージュ 10」のアルバムセクションを使って、画像の取り込みからL判用紙への印刷までの基本的な操作をご案内します。

1. 「デジコラージュ 10」の起動

①「デジコラージュ 10」を起動します。

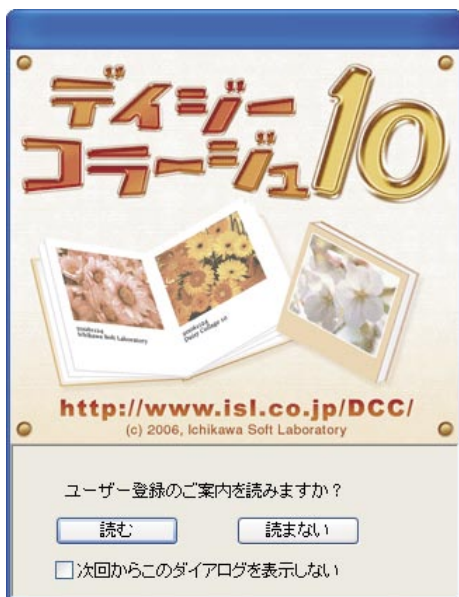
デスクトップより、「デジコラージュ 10」のショートカットアイコンをダブルクリックして下さい。

※「デジコラージュ 10」はインストールの際に、自動的にデスクトップ上にショートカットアイコンを作成します。



②「デジコラージュ 10」が起動すると、まずタイトル画面(別名:スプラッシュ)が表示されます。

初めて「デジコラージュ 10」を起動された際には、この画面で「ユーザー登録のご案内を読みますか?」というメッセージが表示されます。



ユーザー登録はお客様のサポートに必要な処理となりますので、[読む]ボタンをクリックして一度はこの内容をご覧下さい。



またこのタイトル画面の下部の「次回からこのダイアログを表示しない」項目をクリックして、チェックマークを付けると次回からユーザー登録のご案内をご覧いただくための確認は表示されなくなります。

2. 画像を自動取込機能で取り込む

「デジコラージュ 10」では、まず操作する画像を「デジコラージュ 10」へ登録保存する必要があります。この登録保存された画像を使って、色の補正や合成などの様々な編集や、印刷などの操作を行うためです。

ここでは、デジタルカメラで撮影された画像の保存されている場所を検出し、「デジコラージュ 10」上の保存場所（「アルバム」）を作成して、登録保存をするまでの処理を自動的に行う自動取込機能の操作をご案内します。

■自動取込機能について

お使いのデジタルカメラまたは画像入力機器のメディアが DCF 規格に対応している機器の場合には、「自動取込」機能からの画像取り込みが行えます。

但し、お使いのデジタルカメラまたは画像入力機器がパソコンにドライブとして認識されない場合には、この機能はご利用いただけません。

この場合には、カードリーダーなどの機器をご利用の上、メディアの保存場所がドライブとして認識できる状態にした上でご利用下さい。

①お使いのデジタルカメラまたは画像入力機器をパソコンにセットしてから、[自動取込] ボタンをクリックして下さい。




②「画像の自動取込」ダイアログが表示されます。



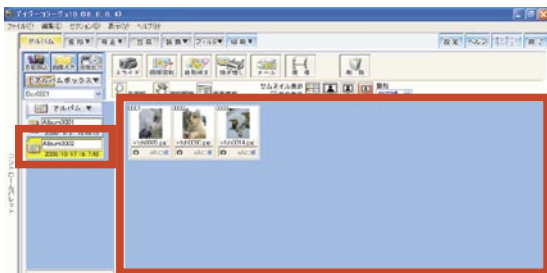
[取込開始] ボタンをクリックして下さい。

③自動取込の操作が実行されます。そのまましばらくお待ち下さい。

■ [取込中止] ボタンの操作について

- a. 誤って、「自動取込」機能を起動してしまった場合に  は、[取込中止] ボタンをクリックして、「画像の自動取込」ダイアログを閉じて下さい。
- b. 自動取込時に、目的の画像の保存されているフォルダ以外のフォルダが選択されていた場合には、[取込中止] ボタンをクリックすると、そのフォルダの取り込みを中止し、次に検出したフォルダが読み込み元として認識されます。

④新しいアルバムが作成され、取り込んだ画像を登録保存します。



3. 画像を選択する

「デジコラージュ 10」では、画像の加工や印刷などの操作を行う際に、まず操作する画像を選択します。

①アルバムサムネイル一覧から、操作するサムネイル(画像)をクリックして下さい。



②サムネイルをクリックすると、サムネイルの枠が水色になり、選択された状態になります。
※ RAW データを選択した場合には、サムネイルの枠はオレンジ色に変わります。

【選択前】



【選択後】



■サムネイルとは・・・

親指の爪ほどの大きさの写真を表す言葉で、本来の画像を縮小した画像のことです。

「デジコラージュ 10」では、一覧表示に使われる小さな画像をサムネイル(画像)と呼んでいます。

■サムネイルの選択と解除について

a. 全てのサムネイルを選択する



現在アルバムサムネイル一覧に表示されているサムネイルを全て選択する場合には、[全選択] ボタンをクリックして下さい。

b. 選択を解除する



誤って、違うサムネイルを選択してしまった時など、選択されたサムネイルを選択前の状態に戻す場合には [選択解除] ボタンをクリックすると、現在選択されているサムネイルを全て選択前の状態に戻します。

なお、選択されているサムネイルの内、1枚のサムネイルだけの選択を解除する場合には、そのサムネイルをもう一度クリックすると、クリックしたサムネイルだけが選択前の状態に戻ります。

4. 画像を 90 度単位で回転する

■画像を回転する際の注意点

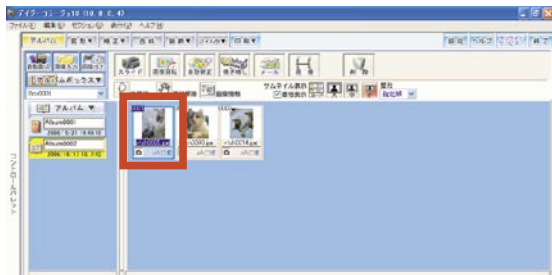
画像を回転すると、その時点で画像に付加されている情報(文字/フレーム/撮影情報など)は消去され、元に戻せません。

このため、元画像を残したい場合には、回転の操作を行う前に、画像のコピーを作成してから操作を行うことをお勧めします。

また、文字やフレームを付けた状態で画像を回転する場合には、回転の操作を行う前に、操作するサムネイルを右クリックしてコンテキストメニューを表示し、この中の「確定」を実行して、文字やフレームを画像と統合してから回転の操作を行って下さい。



① アルバムサムネイル一覧から、回転するサムネイル(画像)をクリックして下さい。

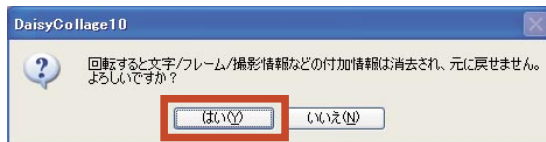


② [画像回転] ボタンをクリックして下さい。



③ 確認メッセージが表示されます。

[はい] ボタンをクリックして下さい。



④ サムネイルの画像が右方向へ 90 度回転します。

[画像回転] ボタンは 1 回クリックする毎に、右方向へ画像を 90 度ずつ回転します。

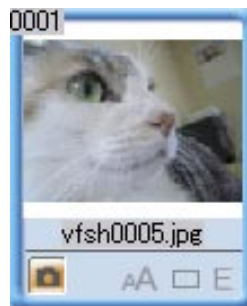
※ 180 度以上の回転を行う場合には、希望の角度まで複数回このボタンをクリックして下さい。

下図は、[画像回転] ボタンを 3 回クリックした状態です。

【回転前】



【回転後】



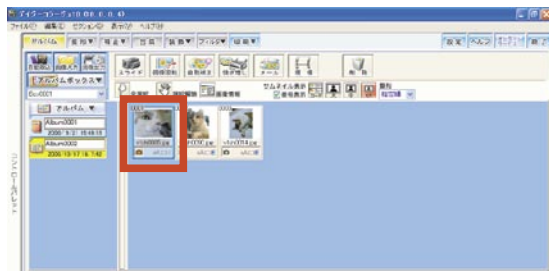
■細かな角度の回転について

90 度単位以外での画像の回転につきましては、変形カテゴリの中の回転セクションにて操作を行って下さい。

※本書 20 ページをご参照下さい。

5. 画像を自動で補正する

①アルバムサムネイル一覧から、補正するサムネイル(画像)をクリックして下さい。



②[自動補正]ボタンをクリックして下さい。

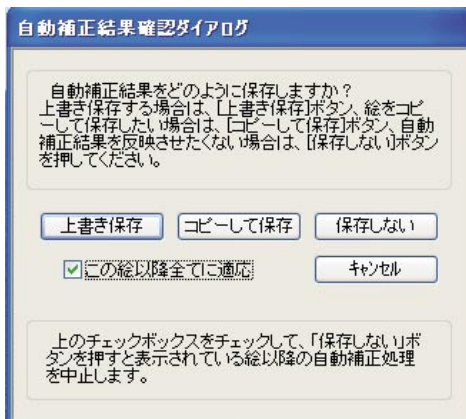


■自動補正機能について

「デジコラージュ 10」には、画像の被写体を認識し、画像の色素や明るさなどの傾向から、自動的に被写体が最も美しく見える補正値を算出して、算出した補正値に補正を実行する「IR(Image Recognition)補正」機能が実装されています。

[自動補正]ボタンをクリックすると、その時点で選択されている画像にこの「IR自動補正」機能を反映させます。

③「自動補正結果確認」ダイアログが表示されます。



現在表示されている画像に直接自動補正を反映させる場合には、[上書き保存]ボタンをクリックして下さい。

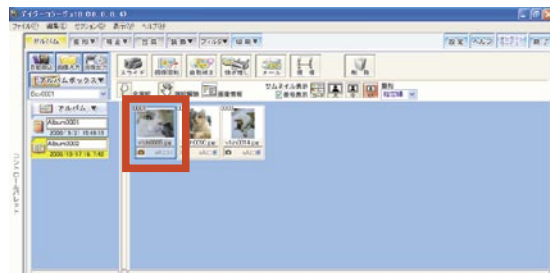
現在表示されている画像のコピーを作成し、その画像に自動補正を反映させる場合には、[コピーして保存]ボタンをクリックして下さい。

複数の画像を選択して「自動補正」機能を実行した際に、操作を行わない画像が選択されていて、ここで表示された場合には、[保存しない]ボタンをクリックすると、その画像には自動補正を行いません。

また、「この絵以降全てに適用」をクリックしてチェックマークを付けてから、何れかのボタンを選択すると、現在表示されている画像以降全ての画像にこの時点で選択されたボタンの処理を実行します。

④自動補正が実行されます。

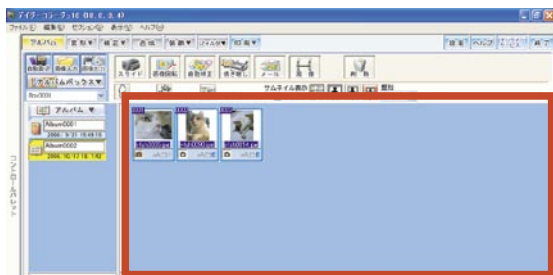
処理が終了すると、アルバムセクションに戻ります。



10 ツアー～取り込みから印刷まで

6. 画像をL判用紙へ印刷する

①アルバムサムネイル一覧から、印刷するサムネイル(画像)をクリックして下さい。



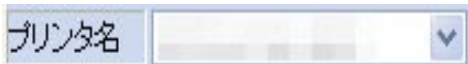
② [焼き増し] ボタンをクリックして下さい。



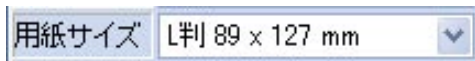
③「焼き増し」ウィンドウが表示されます。



④使用するプリンタを「プリンタ名」欄に設定して下さい。

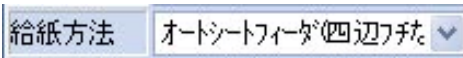


⑤「L判(89×127mm)」サイズを「用紙サイズ」欄に設定して下さい。



※プリンタにより、「L判(89×127mm)」が直接ご利用いただけない場合には、プリンタの取扱説明書をご参考の上、「L判(89×127mm)」に相当するサイズを「プリンタのプロパティ」から設定して下さい。

⑥使用する給紙方法を「給紙方法」欄に設定して下さい。



⑦使用する用紙の種類を「用紙種類」欄に設定して下さい。

※プリンタにより、用紙種類の設定が直接ご利用いただけない場合には、プリンタの取扱説明書をご参考の上、使用する用紙の種類を「プリンタのプロパティ」から設定して下さい。



■プリンタのプロパティを起動する

「プリンタ名」欄に使用するプリンタ名を設定してから、[印刷設定] ボタンをクリックすると、設定されたプリンタのプロパティが起動します。

※プリンタのプロパティの設定につきましては、ご利用のプリンタの取扱説明書をご覧下さい。

印刷設定

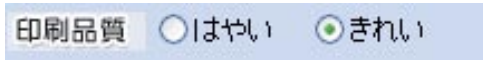
⑧サムネイルの下部に表示されている[+]ボタン、または[-]ボタンをクリックして印刷枚数を設定します。



⑨印刷品質を設定します。

「きれい」の設定を使用する場合には、「きれい」をクリックして「・」を付けて下さい。

「はやい」の設定を使用する場合には、「はやい」をクリックして「・」を付けて下さい。



⑩印刷方向を設定します。

縦長に印刷をする場合には、「縦」をクリックして「・」を付けて下さい。

横長に印刷する場合には、「横」をクリックして「・」を付けて下さい。

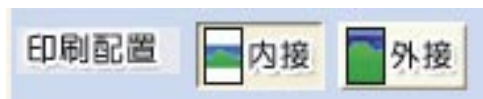


⑪印刷配置を設定します。

画像を「内接」に配置して印刷をする場合には、[内接] ボタンをクリックして下さい。

画像を「外接」に配置して印刷をする場合には、[外接] ボタンをクリックして下さい。

※「内接」・「外接」の設定につきましては、後述の「内接・外接とは・・・(12 ページ)」をご参照下さい。



⑫自動回転の有無を設定します。

「自動回転」機能を有効にする場合には、「自動回転」をクリックしてチェックマークを付けて下さい。



例えば、横長の画像を縦長の用紙へ印刷する場合、「自動回転」機能を有効に設定すると、用紙の向きに合わせて自動的に画像を回転して配置します。

【無効な状態】



【有効な状態】



⑫日付印刷の有無を設定します。

「日付」機能を有効にすると、印刷時に、写真の右下角へその画像ファイルが撮影された日付、または作成された日付を印刷します。



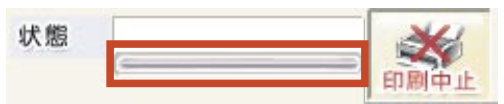
■印刷プレビューについて

「焼き増し」ウインドウの各項目を設定していくと、随時ウインドウ左下の印刷プレビューに状態が反映されます。

⑬ [印刷開始] ボタンをクリックすると印刷を開始します。



※「状態」のプログレスバーの進行中に [印刷中止] ボタンをクリックすると印刷を中止します。



12 ツアー～取り込みから印刷まで

■内接・外接とは・・・

「デージーコラージュ 10」には、設定された用紙に対して画像の印刷範囲を自動的に配置する「内接」及び「外接」機能があります。

【内接】

設定された用紙に対して、画像が用紙からはみ出さないように、縦または横の辺の内、どちらか長い辺を基準として画像を自動的に配置します。

なお、画像と用紙の縦横の比率が異なる場合には、基準とした辺に対してもう一方に余白が発生することがあります。

右図では、画像の上下の斜線部分が余白となります。



【外接】

設定された用紙に対して、余白が発生しないように、縦または横の辺の内、どちらか短い辺を基準として画像を自動的に配置します。

なお、画像と用紙の縦横の比率が異なる場合には、基準とした辺に対してもう一方は印刷領域を超えて配置するため、一方の画像の端が切れた状態になることがあります。

右図では、画像の左右の斜線部分が印刷領域を超えて印刷できない範囲となります。



7. 「デージーコラージュ 10」の終了

「デージーコラージュ 10」を終了します。

「デージーコラージュ 10」へ登録保存した画像は、「デージーコラージュ 10」のプログラムが直接管理しているため、画像は自動的に保存されています。

このため、次回「デージーコラージュ 10」を起動した時には、前回「デージーコラージュ 10」を終了した状態の画像が保存されている状態のアルバムセクションが起動します。

① [終了] ボタンをクリックします。



② 「デージーコラージュを終了します。よろしいですか?」という確認メッセージが表示されます。

[はい] ボタンをクリックすると、「デージーコラージュ 10」を終了します。

